

大奇想の国の麗人たち

絵で見る

日本のあやしい話

2020 10.31^土 ▶ 2021 1.31^日

弥生美術館

Yayoi Museum

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-3
TEL 03-3812-0012

<http://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

休館日 月・火曜日(年末年始12/28~1/2)

*ただし11/3^水、11/23^日、1/11^日開館、11/4^水休館

開館時間 午前10時半~午後4時半(最終入館午後4時まで)

入館料 一般1000円/大・高生900円/中・小生500円

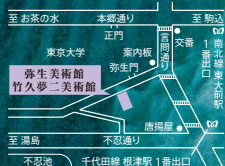
* 竹久夢二美術館と2館併せてご覧いただけます。

* 高島華宵の常設ルームもご覧いただけます。

東京メトロ千代田線(根津駅)or
南北線(東大前駅)共に徒歩7分

JR上野駅公園口・しのはず口より
徒歩20分(東京大学 弥生門斜め前)

* 駐車場はございませんので、
お車での越しはご遠慮ください。



入館にはオンラインによる
事前予約(日時指定)が必要です

御正伸画「葵」一九八二年

日本人が長年語り続けてきた伝承文学を、その物語に
まつわる絵画とともに紹介します。昔話、伝説、古典な
どからは、その民族に共通する特性を読み解くことが
できるといいます。
たとえば日本には、鳥や狐が人間に化けて嫁になった
という話が多く伝えられていますが、他の国にはめ
ったにありません。
一方西洋には、魔法によって人間が獣に変えられたと
いう伝説が多くあります。
動物が人間に化ける日本と、人間が動物に姿を変える
西洋と、それぞれの民族における心性の違いがそこに
あるようです。
挿絵や絵画とともに伝承文学を楽しみながら、日本の
心に触れてください。